

少量危険物(指定可燃物)構造設備明細書(例)

事業の概要		大型倉庫における製品等の貯蔵、出荷						
少量危険物 指定可燃物 の用途		指定可燃物(合成樹脂)を、出荷までの間一時貯蔵						
建築物の構造	階数	2	建築面積	10000㎡	延べ面積	40000㎡		
	壁	耐火(RC)	柱	耐火(RC)	はり	耐火(RC)		
	床	耐火(RC)	窓	なし	出入口	防火戸(シャッター)		
	屋根又は上階の床		耐火(RC)					
建築物の一部に貯蔵・取扱所を設ける場合の全体建築物の構造			階数	4	建築面積	10000	延べ面積	40000㎡
			建築物の構造概要		耐火造4階建て			
建築物がない場合の貯蔵・取扱所の敷地又は区画面積					㎡			
貯蔵タンクの形態		屋内タンク		屋外タンク		地下タンク		
タンクの構造	形状				容量			
	寸法							
	常圧・加圧の別				通気管			
	材質・板厚							
	防油堤の構造				容量			
	注油口の位置							
屋外貯蔵	柵等の構造			地盤面の状況				
配管	なし			加圧設備	なし			
加熱設備	なし			乾燥設備	なし			
ためます等	なし			電気設備	照明設備			
換気、排出の設備	なし			静電気除去設備	なし			
ポンプ設備	なし			警報設備	加入電話・自火報			
綿花類等	最大集積面積	200㎡	温度計	有・無	散水設備等	有・無		
	合成樹脂を屋内で取扱と貯蔵を行う場合の区画方法							

少量・指定可燃物を置く場所の情報

建屋全体の情報

注 該当しない欄については記入しないこと。